



かみやま

学校教育目標

ここに学び ここで遊ぶ ここがふるさと上山の子

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamiyama/>



やってみよう つなげよう 「すき」をふやそう ～自分・友だち・上山小!～

校長 窪田 剛久

令和8年度が始まりました。本日入学式を無事執り行い、新たに55名の1年生を迎え入れることができました。小学校という新しい環境に期待感を抱いた瞳がキラキラと輝いていました。今年度、上山小学校は創立50周年となりました。この記念すべき節目に当たり、私たち教職員も、新たに迎えた数名の仲間たちと共に、新鮮な気持ちをもって学校教育活動に邁進していきます。保護者の皆様、地域の皆様からのご支援、ご協力を賜りながら、大切に「かみやまっ子」を育て参ります。どうぞこの一年間、よろしくお願いいたします。

上山小学校の学校教育目標『ここに学び ここで遊ぶ ここがふるさと上山の子』には、学校生活の中でたくさんの仲間と出会い、共に学び活動することを通して、一人ひとりがかけがえのない存在であることを子どもたちに実感してほしい、またここを自分たちの暮らすかけがえのないふるさととして大切にしてほしい、そうした願いが込められています。上山小学校はそうした子どもたちを育てるために「めざす子ども像」として以下のスローガンを掲げています。

「やってみよう つなげよう 「すき」をふやそう 自分・友だち・上山小」 ～低学年:楽しむ 中学年:広げる 高学年:高める～

横浜市立学校では、3年ごとに中期学校経営方針を設定しています。昨年度新たに設定した3年間の方針として、本校では教育課程全体で育成を目指す資質・能力を「課題発見力・課題解決力」「自分づくりに関する力」としました。

本校では日常の学校生活や行事等の中で子どもたちが担う様々な役割を大切にしています。子どもたちはその役割を友だちに認められ、感謝されることで心を動かされ、楽しみながら自己有用感を高めていきます。また、学級や学年、行事等を行う際には必ず目標やめあてを設定しています。その目標やめあてに向かって活動することで、子どもたちは様々な課題を見つけ（課題発見力）、主体的に解決しよう（やってみよう）と努力します。ただその課題は一人で解決できるものばかりではありません。そこで友だちと協働して課題に向き合う（つなげよう）こととなります。協働することで自分や友だちの考え方は広がり、課題解決力は高まっていきます。課題と向き合うときは少し大変ですが、友だちと一緒に解決できた時の達成感は、きっと子どもたちの自信に結び付き（「すき」をふやそう）、自尊感情が高まっていくでしょう。こうした豊かな体験活動を通して子どもたちは経験を重ね、自分づくりを行っていくのです。

私たち教職員は、これからも一人ひとりの子どもたちに学ぶ楽しさを伝え、考え方を広げながら主体性や課題解決力を高め、成長と共に自分づくりが促されるよう取り組んでまいります。50周年を迎えました今年度の本校の教育活動が、さらに充実したものになりますよう、保護者の皆様並びに地域の皆様には、これまでと同様にご理解とご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。